

事業番号	09 04 18	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自給飼料増産対策事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1 - 3	夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
		2	自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H21 ~		

1 事業の概要

目指す姿	輸入飼料に依存しすぎない畜産への転換を図るため、コントラクター(飼料生産組織)の連携強化や飼料作物の県育成新品種の面積拡大など、良質な自給飼料の増産により、畜産農家の経営安定を図る。 成果目標:自給飼料面積 (H23 2,935ha → H29 3,800ha)					
現状	○家畜飼料の75%を海外に依存しているため、不作や為替・経済の影響により輸入飼料価格が高騰し、畜産農家の経営を圧迫している。 ○畜産農家の高齢化により、一部の農家で自給飼料の生産が困難になっている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 国庫事業を有効に活用しながら県が実施することが効果的である。 第2期長野県食と農業農村振興計画				
事業内容	① 成果目標 (H25)					
	平成29年度に自給飼料面積を3,800ha確保するために、H25年度は次の目標を設定する。 ○飼料作物の県育成新品種の種苗確保: 飼料用トウモロコシ(タカネフドウ) 2ha分(60kg)、ソルガム(涼風) 2ha分(60kg) ○県内の基幹となるコントラクター(飼料生産組織)の連携組織化 : 1組織					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	県推進事業	直接	①自給飼料増産プロジェクト推進会議の開催 ②県育成新品種の飼料作物の種子確保(普及推進) ③牧場の活用促進	1,821	1,568	2,890
	自給飼料分析	直接	自給飼料等の分析及び分析装置の導入	9,548	5,652	0
	スーパー放牧実証展示	直接	スーパー放牧(遊休荒廃農地への和牛雌牛の放牧)が、中山間地域において野生鳥獣対策の緩衝帯として効果があるかを確認	300	290	0
			合計	11,669	7,510	2,890

事業	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算		2,611	8,446	11,669	2,890	
補正予算				-3,896		
合計(A)		2,611	8,446	7,773	2,890	
国庫支出金				2,730		
Aの財源	県債					
	その他(繰入金等)		639	6,448	689	1,289
	一般財源		1,972	1,998	4,354	1,601
コスト	決算額(B)		2,103	7,552	7,510	
	概算	職員数(人)	0.25	0.25	0.30	0.30
	概算	人件費(C)	2,065	2,065	2,477	2,477
	概算	事業費(B(A)+C)	4,168	9,617	9,987	5,367

項目	成果目標の達成状況				
	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
県オリジナル品種種子確保量	-	120kg	650kg	達成	-
県内のコントラクターの連携組織化	-	1組織	1組織	達成	-
モデルほ場の設置					4箇所
県オリジナル品種の作付け					新規30ha
飼料用稲の作付け拡大					20ha増加

目標に対する成果の状況	自給飼料増産プロジェクトを立ち上げ、オリジナル品種の普及定着やコントラクター組織の育成に重点的に取り組み、目標が達成された。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 第2期長野県食と農業農村振興計画に掲げる自給飼料増産プロジェクトの着実な取組推進を図るため、平成26年度から10広域での推進組織を設置し、地域ぐるみで県オリジナル品種のモデルほ場の設置や作付を実施するなど事業効果を高める工夫を行い、引き続き事業に取り組む。
--------------------	---